

教育研究所だより



No.239 令和6年6月7日 【発行者】守山市教育研究所 所長 脇阪 久徳
守山市勝部三丁目9番1号(守山市生涯学習・教育研究センター 愛称:エルセンター 3・4階)
TEL:077-583-4217 FAX:077-583-4237
E-mail:kyoikukenkyu@city.moriyama.lg.jp
HP:http://www.city.moriyama.lg.jp/kyoikukenkyu_index.html

教育という営み

守山市教育委員会
教育長 辻本 長一



「一度はなくなりそうになった命、その命に感謝して子どもたちの教育に尽くしたい。」
これは、私の恩師の言葉です。私が小学校5、6年時に担任をしてくださった先生は、生まれながらにして心臓の病気を患っておられましたが、手術により一命を取りとめ、教職の道を進まれ、守山市内外で教育実践を積み重ねられました。

当時その先生が、自信の持てない私に優しく声をかけてくださったこと、休み時間に一緒にサッカーの楽しさを教えてくださったこと、合奏の取り組みを通して学級をまとめてくださったこと、いじめが起こっているときに放っておいていいのかと私たちに投げかけられたことなど、約50年という年月が経っても私の心に生き続け、その先生の愛情あふれる言葉がけや情熱をもって指導いただいた姿を忘れることは決してありません。学びの内容そのものはもちろん大切ですが、人生の礎となる時期に、献身的にかかわってくださった先生のことはいつも私の胸の内にあるのです。

教員という仕事は、単に教科の指導技術だけでなく、高度なコミュニケーションスキルや調整力等多様な力が求められます。そして、子どもたちの人格形成に多大な影響を及ぼす崇高な仕事です。先生の日々のかかわり一つひとつが子どもの心に残り、成長の糧となり、子どもたちの生きる力となっていくのです。

社会の急激な変化とともに価値観が多様化する中、学校での教育は激変し、当たり前のように行っていたことができなくなったり、原点に立ち返ってその進め方について見直しが進められたりするようになりました。しかしながら、教員の職務そのものが多岐にわたり、学校への要望はむしろ大きくなり、その改善がなかなか進まないこと等から、教員の志願者が激減する事態を招いています。

そうした状況においても、「わかる喜びやできる体験を増やして、自信を持たせたい。」「相互理解を進めて、誰もが安心できる集団づくりを進めたい。」「協力してやり遂げ、感動体験を味わわせたい。」などといった思いがあるからこそ、皆さんは取り組んでおられるのでしょう。最前線で取り組んでいる教職員の皆さんには敬意を表したいと思います。そして、その困難さを共有しながらより良い形を作っていきたいと考えています。

そのために、教育長として私が大切にしていきたいこと、教職員はじめ関係の皆さんにも大切にしてもらいたいことを記します。

- (そ)創造性をもって、
- 子どもにも保護者にも誰に対しても(し)至誠を尽くして、
- (き)共助の精神を大切に取り組んでいきましょう。

令和6年度の研修について



当研究所では昨年度から研修スタイルを見直し、キャリアステージに応じた研修を企画しております。今年度も自分の日々の実践を振り返ったり、他者の実践から学んだりといった「現場の経験」を重視したスタイルの学びや参加者自らが「主語」となる研修方法を取り入れ、先生方の資質向上を目指していきます。

キャリアステージに応じた研修

☆全ステージ対象

【教師力・人間力の向上を目指し、人間の成長・発達についての深い理解や教師の基盤となる研修】

○教師力・人間力向上研修講座

☆実践力形成ステージ対象（若手教員におすすめ）

【具体的な事例をもとに、先輩教員等から実践事例を学ぶ研修】

○生徒指導・教育相談研修講座

○コミュニケーション力育成研修

○授業力向上研修講座

○特別支援教育研修講座

☆発展・深化ステージ（中堅・ベテラン教員におすすめ）

【教科指導力や生徒指導力などを専門的な見地から学び、知識を深める研修】

○生徒指導・教育相談研修講座

○授業力向上研修講座

○特別支援教育研修講座

○学校マネジメント研修講座※新設



指定研修

☆初任者研修（全4回）

☆中堅者資質向上研修（全2回）

☆ステップアップ（講師1・2年目）研修（全4回）

☆2年次研修（全2回）

☆ボトムアップ（初年度2校目）研修（全4回）



※今年度も魅力ある研修を計画いたします。研修への参加をよろしくお願いいたします。

第1回守山市初任者研修

4/25(木)守山市生涯学習・教育研究センター(エルセンター)

守山市では、今年度、小学校教諭15名、中学校教諭8名、養護教諭2名、事務職員1名、就学前教諭7名、計33名の方が新たに赴任されました。

学校教育課岡田課長より、「子どもに関わる存在として第一に安心、安全を守ること」が大事であることを学びました。田中指導主事からは、「人権教育では、子どもたちが意見表明することができる安心して過ごせる環境を整えることの大切さ」を学びました。木下指導主事からは、「特別支援教育において大切なことは、表に出ないその裏に隠れた背景も考えながらいろいろな視点をもって子どもに関わることの大切さ」を学びました。西村指導主事からは、守山式ベーシックスタイル「め・た・ふ」について学び、学級でも実践できるような授業スタイルの中でご講話いただきました。竹橋教育相談員からは、守山市の不登校の現状と社会的自立に向けて大切にしていることを学びました。最後にくすのき教室の見学を行いました。

年4回の守山市の初任者研修ですが、共に守山市の初任者研修をする仲間を大切に、同期の仲間と学びを深め、交流も深め、共に成長していただきたいと思います。

第1回初任者研修

- ・教職員の使命・服務について
- ・教職員の事務処理について
- ・守山市の人権教育について
- ・守山市の特別支援教育について
- ・守山市の学校教育等について
- ・守山市教育支援センターについて



令和6年度の研究について



教育に関する調査研究

★テーマ 新たな不登校を生まない学校における視点

- ・市内小中学校の不登校の現状や課題の調査・分析から、新たな不登校を生まないための学校における視点を見出す。

※今年度も、教育研究所の研究にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

<令和6年度 教育研究所 職員>

所 長 脇阪 久徳

係 長 小井 直子

研究員 木村 有貴

よろしくお願いします！

